

第 10 号様式（第 2 条及び第 7 条関係）

大田区産業プラザ施設利用申請書兼減免申請書

（宛先）大田区長

大田区産業プラザの施設を利用したいので次のとおり申請します。 [頁 / 全 頁]

受付番号		第		号		年度		申請日		年		月		日	
申請者	住所 電話番号	郵便番号 代表電話番号 ()													
	団体名 代表者名														
	担当者	部署・氏名													
		連絡先電話番号		()		ファクシミリ番号		()							
	表示用 利用者名	※館内案内モニターに表示する名称（最大 15 文字）。施設ごとに表示を変える場合は、備考欄に記入してください。													
利用区分		☐ 産業振興 ☐ 勤労者福祉 ☐ その他													
行事名称		※催事の正式名称（請求書等にも記載されます。）													
表示用 行事名称	※館内案内モニターに表示する名称（最大 18 文字）。施設ごとに表示を変える場合は、備考欄に記入してください。														
入場料等の徴収	☐ 有 ☐ 無		物品の販売		☐ 有 ☐ 無		添付書類の提出		☐ 有 ☐ 無		※催事企画書、諸届出書等				
入 場 者	☐ 一般 ☐ 一般（事前登録） ☐ 関係者 ☐ その他 ()														
催事情報公開	☐ 可 ☐ 不可 ※「可」の場合、インターネットや情報誌等で催事情報を公開することがあります。														
車両に関する特記事項		※車両の使用予定がある場合に、「大型車」等の記入をしてください。													

利用内容

利用日	利用時間	利用施設	利用目的	入場者数 (予定)	室内レイアウト 変更依頼
年 月 日 ()					
年 月 日 ()					
年 月 日 ()					
年 月 日 ()					

※太枠内のみ記入してください。利用内容が書ききれない場合は、複数枚に分けて記入してください。

※利用目的欄には、その種別（展示、展示販売、講演、講習会、パーティー、会議、集会等）を記入してください。

※室内レイアウト変更依頼欄には、レイアウト変更が必要な場合に、その形状（教室、ロの字、コの字、対面等）を記入してください。ホール系施設の場合は、施設スタッフと別途打合せが必要ですので、同欄に「打合せ」と記入してください。

（宛先）指定管理者

上記の申請に係る施設利用料金について、大田区産業プラザ条例施行規則第 7 条第 4 項の規定により、次のとおり減額・免除を申請します。

減免申請理由				
区分	増額区分		減免区分	
該 第 1 項 第 7 条 数	☐	第 1 号	免除 100%	区又は協会が共催者となっているとき。
	☐	第 2 号	減額 50%	区又は協会が後援者となっているとき。
	☐	第 3 号	減額 25%	区内に住所（個人：利用代表者の住民登録地、法人：登記上の本店所在地）又は主たる事業所を有する中小企業信用保険法（昭和 25 年法律第 264 号）第 2 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 5 号及び第 6 号に規定する中小企業者及び中小企業者が構成する団体が条例第 1 条の趣旨に沿った催物に利用するとき。
	☐	第 4 号から 第 6 号まで	減額 25%	下記団体が利用する場合において、その活動又は催物が公益のためであるとき。 青少年対策事業委託団体、少年育成団体及び少年団体、障害者団体

※いずれも添付書類が必要です。

備考	受付